



5月16日から18日まで大阪・関西万博に行ってきました。自動車での移動ルートによってはETCを絡めた割引があるので公式ページをチェックです。静岡からだと堺駐車場を推奨されますが、会場に近い舞洲駐車場(ガラガラ状態)で問題なく予約できます。



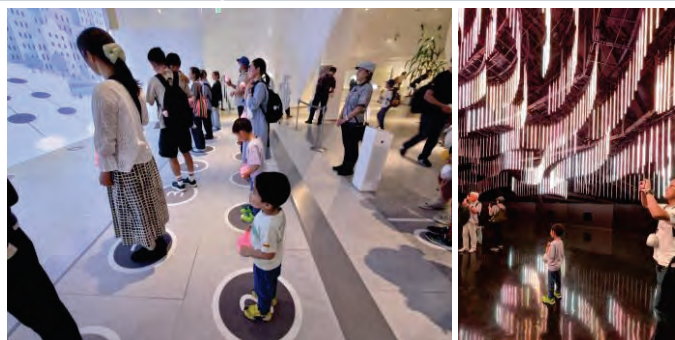
入庫もバス乗車も混雑期以外は時間前でも可能です。入場も前の時間帯の組が入場済なので予約時間前にゲート通過しました。会場内には先着順に並ぶ「外国パビリオン」。要予約な「企業パビリオン」「シグネチャーパビリオン」、一部の外国パビリオンがあります。予約は2か月前・7日前抽選(第5希望まで)、3日前予約(先着)、当日登録(先着)があります。当日登録に挑戦しつつ西ゲートから東ゲートへ外周バス「e Mover」(空席あり)で予約済みの「三菱未来館」へ移動します。当日登録に関しては入場後5分～10分後から予約可となります。当然入場順に埋まっていくのですが「ガンダム」は12時・15時に、シグネチャーの「null12」は12時・14時・16時に「予約枠開放」があります。12時入場の私も当日で「ガンダム」が当選。*公式アプリ事前のログイン・5分毎のリロードが必要



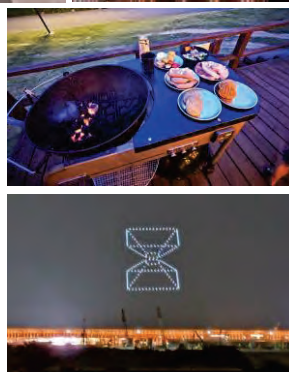
「三菱未来館」終わってから西ゲートへとんぼ返り、時間的に厳しかったのですが「三菱未来館」のスタッフが予約時間前に入館オッケーの神対応。西ゲートへ向かいいます。「GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION」の概要は夢洲から軌道エレベーターを使って宇宙ステーションに移動、そこで起きた危機をガンダムに救われ無事地球に帰還するストーリーです。非常に素晴らしい構成と視覚効果で5歳の息子は本当に宇宙に行ったと思いついていました。



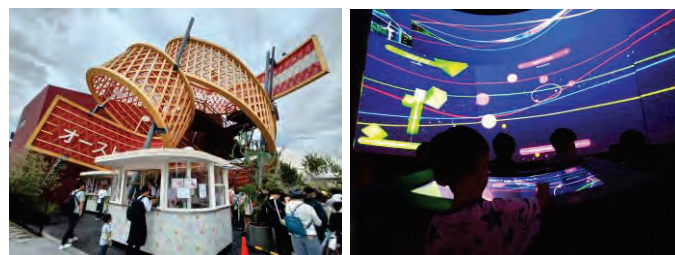
次は子供が一番行きたがっていた「電力館」です。様々なエネルギーの形「可能性のタマゴ」を持って館内を移動し、体験イベントに参加していきます。いろんな体験をした後に現れた最後の光のショーは圧巻でした。



初日は無事終了。今日の宿は夢洲の隣の舞洲にある「パームガーデン舞洲」です。トレーラーハウスでプライベートが感あります。食事はハウス前のガーデンで子供が喜ぶBBQ。そしてもう一つ、予想通り、対岸にある会場のドローンショーが見えました。会場の音楽もよく聞こえます。



2日目は雨と強風、会場には着いたがゲート前WCに避難します。雨が止むまで待ってのスタート。まずは子供が行きたいオーストリア館。世界最古のピアノメーカー・ベーゼンドルファーのピアノの音色が迎えてくれます。次にスタートアップ企業や研究機関によるプロジェクトの紹介、最後にAIを使った作曲体験を楽しみました。



ここで痛恨のミス。実は予約・登録以外でも当日パビリオンはゲットできます。「キャンセル待ち」です。シグネチャー「いのちの未来」・「いのち動的平衡館」は公式「キャンセル待ち整理券」のサイトに会場内でメアドを登録すればキャンセル枠が出るとメールが届きます。(5月現在)2館ともメールに気が付かず反対の西ゲート付近の予約済み「未来の都市」に向かってしまいました。「いのち動的平衡館」は子供が見たいと言っていたのに。でも「未来の都市」も楽しかったので良しとしましょう。後は会場内を歩いたり、お土産を買ったりまったり過ごしました。

最終日は最近大阪進出した「資さんうどん」で朝食をとったあと大阪市内観光。「大阪城」と「大阪水上バス」を楽しみました。家族もとても喜んでいて大変充実した旅となりました。

